

Alii！！

パラオから第9号目となるメッセンジャーをお届けいたします。

今年の4月ごろにパラオ政府より【今年は8月よりエルニーニョ現象が始まるので、事前準備をしっかりとしておいてください。】と便りがありました。が、このメッセンジャーを書いている今がちょうど8月です。雨が降り続けております。。。日本も夏とは思えないほど雨が長く続いていると聞きました。パラオでは雨が降るのはありがたいこと、という認識があるためまだエルニーニョ現象が来ていないのかな？と安心をしております。このまま、雨が定期的に降ることを毎日願っています。

今回のメッセンジャーでは、上空からみたパラオの紹介をいたします。なぜ上空からなのかと言いますと、第一号メッセンジャーでお伝えした通りパラオは小さな島々で成り立っているため中々パラオの全体像がつかみ辛いです。今回上空からみる機会があったのでこの美しいパラオの紹介をできたらと思いました。まずは、この写真から～！！！！



上空から見たセブティアアイランドです！パラオの世界遺産です。70の島という意味ですが、本当は70島はありません。約40の島々です。なぜこの名前と呼ばれているのかは不明です。この島はタイマイの産卵場があるなど野生生物保護区ともなっています。

この海の青さと島の緑と空の青さ。これこそパラオです！

この島はパラオの中でも許可書を持っている一部の人が立ち入ることができないとても神聖な場所です。

パラオは国全体がサンゴ礁で囲われているため上空から見ると線を引いたようにサンゴ礁を追うことができます。サンゴ礁のおかげでパラオには津波が来ません。また、波もたたないため穏やかな海を毎日眺めることができます。ただこのサンゴ礁も異常気象で海の温度が上がっているため年々減っているそうです。



ロックアイランド。小さな島々。  
パラオ全体のほんの一部です。



パラオと日本の友好親善橋。コロール島からバベルダオブ島（ミクロネシアでグアムの次に大きな島）を結ぶ橋。

日本の協力のもと建設されました。パラオではいろいろな場所で日本の協力を得て建てられた物や直された場所や学校に送られた物などがたくさんあります。そのためJICAという名前もよく知っていますし、とても親日家です。この橋のようにこれからもパラオと日本の友好関係が続けばいいなと思っています。



今回のこのメッセージで美しいと感じていただけただ方。ぜひパラオへ旅行へお越しください。日本から直行便で約4時間30分の近さでこの感動を味わえます。

お読みいただきありがとうございました！ Sulang😊